




TÉ.ORI

<http://te-ori.com/>

京都北部に位置する丹後地方。美しい自然に囲まれたこの土地は、古くから絹織物の産地として日本の着物文化を支えてきました。「300年を紡ぐ絹が織り成す丹後ちりめん回廊」日本遺産認定をきっかけに、世界にも誇る高い技術と熱い志を持つ丹後の匠と、世界で活躍するテキスタイルデザイナーが出会い、丹後の手仕事と個性が光る最高級の逸品を創り出します。



Designer

Mathilde Roseanne Brégeon

フランス国内で最も権威あるグランゼコールの一つ、パリ国立高等装飾美術学校(ENSAD-Ecole Nationale des arts décoratifs)でファッションデザインの学士号、surface/textile デザインについて優等で修士号を取得。エルメス・ピエールフレイ・ケンゾーなどのハイメゾンや、クリエイティブスタジオで経験を積む。現在は自身のデザインスタジオ STUDIO KAERANを設立し、ハイエンドのテキスタイル企業やインテリアデザイン企業、ファッションブランドのコレクションやオーダーメイドのプロジェクトのデザインを手がけている。パリ在住。



企業紹介



創土工房糸あそび

工房で手耕染めした糸から「丹後であって丹後らしくない」独自の生地を織りあげます。



民谷螺鈿株式会社

貝を織り込んだ螺鈿織をはじめ漆や革などを緯糸に、様々な表現に挑戦し続けています。



田勇機業株式会社

緯糸に強い撚りを入れる「水撚り八丁撚糸」の技術が残る数少ない丹後ちりめんの老舗です。



安田織物株式会社

複雑な「からみ織」という技法で、織細で透け感のある生地を表現します。



株式会社山藤

丹後ちりめんの正絹無地風呂敷や友禅風呂敷など、創業以来約175年に亘って織り続けています。



～300年を紡ぐ絹が織り成す丹後ちりめん回廊～

丹後は古くから織物の里であり、江戸時代に発祥した絹織物「丹後ちりめん」は、しなやかで染色性に優れ、友禅染などの着物の代表的な生地として我が国の和装文化を支えてきました。この地は今も着物の生地の約6割を生産する国内最大の絹織物産地であり、織物の営みが育んだ、住居と機場が一体となった機屋や商家、三角屋根の織物工場の町並みと、民謡宮津節で歌い継がれた天橋立などの象徴的な風景を巡れば、約300年に渡る織物の歴史と文化を体感できます。



日本遺産とは

地域の歴史的魅力や特色を通じて、我が国の文化・伝統を語るストーリーを文化庁が認定するものです。ストーリーを語る上で欠かせない魅力ある文化財群を、地域が主体となって総合的に整備・活用し、国内外に戦略的に発信することで、地域の活性化を図ることを目的としています。